

農地・農業用施設災害復旧事業の進捗状況

被災した農地や、市が管理する農業用施設の復旧作業を令和3年度末までの完了を目標に進めてきました。地域によっては令和3年度以内に完了できない状況も出ています。皆様のご理解をお願いします（2月末時点）。

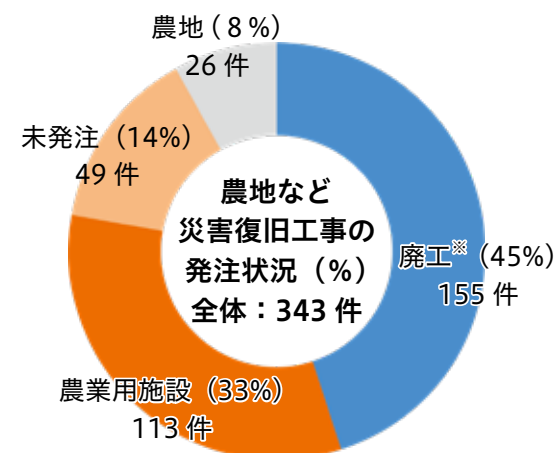
農地（作物の栽培を目的とした土地）

確約書提出済分約 104 ヘクタールのうち、発注面積は約 96 ヘクタールで発注率は 92%

農業用施設（農道、農業用用水路・排水路の農地の利用または保全上必要な公共的施設）

発注件数 113 件（水路 61 件・道路 33 件・頭首工^{とうしゅこう}※ 18 件・橋梁 1 件） 発注率は 56%

※頭首工……河川から農業用水を取り入れる目的で設置する施設



※廃工……国庫補助の対象とならない災害復旧事業



農地（東漆田地区）の被災状況



復旧完了(令和4年2月)



農道（朴免木2号線）の被災状況



復旧完了(令和4年2月)

問合せ 市農林整備課農林整備係（☎22-2111 内線5123）

球磨川河川内の堆積土砂撤去情報（人吉区間）



堆積土砂撤去中（中川原公園周辺）



堆積土砂撤去中（大柿地区）

現在、中川原公園の周辺や大柿地区、小柿地区で堆積土砂を撤去しています。（予定工期：令和4年梅雨期前まで）

問合せ 八代河川国道事務所工務第一課（☎0965-32-4135）

公園の復旧状況

公園の復旧状況

災害復旧事業対象8カ所のうち7カ所が、復旧を完了しています（3月末時点）。



宝来町公園の被災状況



復旧完了(令和3年5月)



青井ハス池ポケットパークの被災状況



復旧完了(令和3年3月)



中川原公園の復旧方針

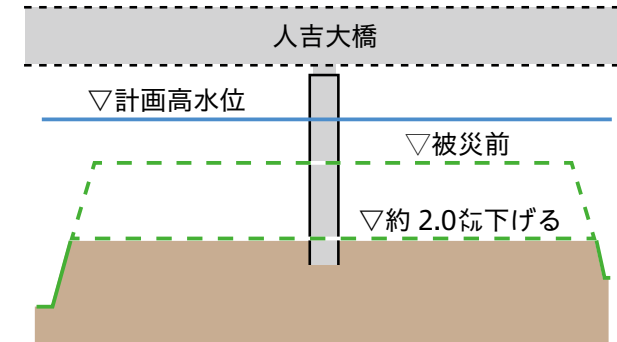
【検証結果と判断】

中川原公園の復旧は、河川増水時の影響について科学的な検証が必要なため、国に復旧案（原形復旧案、施設撤去案、地盤を約2.0m下げる案、公園廃止案）の検証を依頼し、熊本大学の協力を得て水理解析や模型実験などで水の流れや水位の変化を検証しました。検証結果と歴史的な観点や市民の皆様のご意見などを踏まえ、市は被災前の公園地盤高から約2.0m地盤を下げる復旧案で復旧します。

- 原形復旧案に比べ、地盤を約2.0m下げる案と公園廃止案では、公園付近の流速が低下し、球磨川の流れが安定する。
- 原形復旧案に比べ、地盤を約2.0m下げる案で水位は左岸側（川南）で22%程度下がり、公園廃止案で左岸側（川南）で24%程度の下がりとなるが大差はない。
- 過去10年間の水位実績データから、地盤を約2.0m下げる案では公園の浸水頻度は年に1度程度で、公園維持ができる範囲と判断する。

【復旧方針】

- 公園地盤高を約2.0m掘り下げて復旧（芝生広場）します。
- 公園内の施設、トイレ・樹木・遊具・駐車場などは設置しません。
- 今後は、機能や利活用のご意見、アイデアなどを市民の皆さんに聞きながら将来の中川原公園の在り方を検討します。



問合せ 市都市計画課計画公園係（☎22-2111 内線2425）